

地理情報システム(G I S)  
位置情報システム(G P S)

## ■(株)イソジェック

北海道野付郡別海町別海川上町139番地108

TEL 01537-5-0353 FAX 01537-5-1353

E-mail : isojec@isojec.com

http://www.isojec.com

対談 代表取締役 磯田 忠雄

ゲスト 清水 章吾(俳優)



# 地図にかかる様々な情報を一元化し 管理できるG I Sの普及を目指す



清水 北海道には私も仕事で何度か訪れていますが、別海町は初めてです。あちらこちらに牧場があり、のどかで広々とした町ですね。

磯田 ええ、別海町は面積が四国の香川県くらいあります、市町村合併の話が出てきても「これ以上大きくならなくてもいいだろ」という話に落ち着くのです。

清水 御社ではこの町を拠点に地理情報システムを中心とする業務を開拓されているということですが、地理情報システムとはどういったもののですか。

磯田 地理情報システム——いわゆるG I Sとは地形図、航空写真、地籍図、現況図、家屋図、道路図など地理に関連する情報を統一的にデータベース化し、簡単に検索、表示、解析ができるようにした情報システムです。情報化社会では色々な業務に地図の占める比重は大きく、地図をより効率的に活用するためには様々に蓄積されたデータをどのように生かしていくかが重要になってまいります。そこで当社ではデジタル化した別海町の台帳平面図をベースに、町の様々なデータをコンピュータ上で簡単に見られる統合的なG I Sシステムを開発しています。

清水 G I Sを用いると具体的にどのような情報が見られるのですか。

磯田 別海町は酪農農家1,000戸に対して牛が11万頭いるという酪農王国なので、酪農

に関するデータが中心です。例えば牧場の位置、その牧場の持ち主などのデータがすぐに調べられます。

清水 便利なものですね。

磯田 これはあくまで使用法の一例で、G I Sは他にも様々な分野での活用が可能です。例えば観光情報などを載せてもいいですし、コンピュータ画面上で土地の面積が計測できるので不動産業にも活用できるでしょう。更にG P Sと連動させて位置確認ができるようなシステム構築が可能です。現在、漁業関係者さんから沖で漁船が操業している場所を家で待っているご家族がコンピュータで確認できるようにならないかといった相談も受けています。

清水 物騒な世の中になって子供に発信機を持たせる親も現れていますから、ニーズは高いでしょうね。

磯田 既に大手さんからG P S連動のシステムは発売されていますので、後発の私どもとしては価格面での勝負が要求されるでしょう。

清水 データを一元的に管理できるG I Sは行政関係者は特に重宝しそうだと思うのですが、地元の役場には導入されているのですか。

磯田 今年から導入されます。もともと別海町はマルチメディアの活用や導入で先進的な取り組みをしている地域で、全家庭にコンピュータが導入されています。そういった意味からも面積が広大な別海町はG I S導入にふさわしい地域だと思います。

清水 お話を伺っていますと、社長は別海町にひときわ思い入れをお持ちのようですが。

磯田 別海町は私の生まれ故郷ですからね。平成4年に当社を立ち上げる以前は札幌の測量会社に勤務しておりましたが、その後、別海町役場に入り測量関係の仕事をしていました。

清水 しかし、起業という意味では札幌など都会の方が有利ではありませんか。

磯田 起業するのであれば地元でというのがそもそも私の理念で、地域のものはその土地に暮らす自分達で作りたいという考

えが根底にございます。それに通信網がこれだけ発達していれば地理的なハンデは全くありませんしね。ただ、G I Sを扱うのは航空会社などほとんどが大手企業になりますので、それに対抗できるよう技術向上と普及を図って道内の同業者と北海道G I S技術研究会を設立し、セミナーを開催するなどの活動を行っています。第1回のプレゼンテーションは別海町のマルチメディア館で行いました。ちなみに他の地域でも私達の活動を見て同様の組織を作るなど全国にネットワークが広がっています。先述致しましたが、私どもが生き残るには良いものをいかに安くご提供していくか、この1点にかかっていると言っても過言ではないでしょう。極端な話コストを抑えて大手価格の3分の1程度でシステムをご提供できるよう、他企業とのタイアップも図りながら実証実験やマーケティングを進めていく予定です。

清水 これから別海町を拠点に全国に向けて情報発信を行われるわけですね。

磯田 夢は地方から中央に向かって情報を発信し全国展開を図ること、それに尽きますね。ただ、その夢を叶えるには私一人では難しい部分もありますので、地元の異業種の仲間達と産業クラスターを結成しました。彼らと共に物作りに取り組み、それを全国発信して地域興しに繋げていければと。別海町は平地で土地もたくさんあって地形的に非常に恵まれた町で、酪農以外に漁業も盛んで道路などのインフラ整備もできています。そういう地域資源を生かせば今後、多様な発展が期待できるでしょう。

清水 地方が元気になれば日本全体も元気になりますよ。別海町をベースに全国に向けてG I Sを始め様々な情報を発信し、ますます頑張って頂きたいと思います。

